

1. 件名：東京電力福島第一原子力発電所の事故分析に関する面談

2. 日時：令和5年8月10日（木）16時00分～17時30分

3. 場所：原子力規制庁 6階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

佐藤上席特殊施設分析官、安部室長補佐（テレビ会議システムにて参加）、  
岩野調整係長

東京電力ホールディングス株式会社（テレビ会議システムにて参加）

福島第一原子力発電所

燃料デブリ取り出しプログラム部 試料輸送・建屋内調査PJグループ  
マネージャー、他2名

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 安全研究センター（テレビ会議  
システムにて参加）

安全研究・防災支援部門 規制・国際情報分析室 室長代理、他1名

5. 要旨

○原子力規制庁（以下「規制庁」という。）及び国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 安全研究センター（以下「JAEA安全研究センター」という。）は、福島第一原子力発電所（以下「1F」という。）の構造物等の表面に付着している放射性物質をふき取った試料（スミアろ紙）を、JAEA安全研究センターに輸送し、分析を行うことを検討している。当該試料の輸送を行うにあたり、規制庁は、東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）に対して、1Fからの当該試料の搬出作業に協力するよう求めた。

○これに対して、東京電力から了解した旨の返答があった。

○その上で、規制庁、JAEA安全研究センター及び東京電力は、試料輸送の作業工程、具体的なスケジュール等について確認した。

6. 資料

なし

以上